

ふくろうの杜・インクルーシブ・アーツ・フェスタ

インクルーシブとは「包み込む」という意味

障がいの有無、様々な文化、人種、セクシャリティーなどを分け隔てることのない
ということです。インクルーシブ・アーツ・はすべての人が鑑賞可能な芸術ということです。
神戸の聴覚障害者福祉の分野において、このテーマでのフェスタを行うのは初めての開催です。
障がいの有無を問わず、すべての人たちが鑑賞することができる舞台芸術フェスタ。
一人でも多くの人に、インクルーシブ・アーツ・フェスタの魅力を知ってもらいたいです。



庄崎隆志プロフィール office 風の器主宰 劇作家 俳優

19歳で裏方のアルバイトのつもりで入ったプロフェッショナル劇団「デフ・パペットシアター・ひとみ」で思いがけず役を貰い、俳優に。初舞台はギリシャ神話『オルフェ』で、二匹の蝶を演じた。その後、創立メンバー、代表となる。22歳、松山善三演出(名もなく貧しく美しく映画監督)の『赤い椿の物語』出演。そして『オルフェ』の主演オルフェ、ふじたあさや演出『曾根崎心中』の主演徳兵衛など、俳優・コンテンポラリーダンスとして表現方法を探求しながら、演出・脚本・美術・照明も手掛ける。創立してから25年間、全国各地780ヶ所2000回以上公演、ヨーロッパ、アメリカ、ニュージーランド、韓国、香港、台湾、カンボジア、フィリピン等海外14ヶ国公演。日本舞踊、現在も俳優、演出、脚本、美術も兼ねて活動しております。2005年のデフ・パペットシアター・ひとみ退団後も、公演プロデュース、そのかわり

大学、(独)国立特別支援教育総合研究所や(財)東京都人権啓発センター、東南アジアで開かれるワークショップの講師としても活動。2019年2月13日から淡路島地域おこしとして洲本市に移住。洲本市拠点として舞台プロデュースを始めている。平成22年度横浜文化賞文化芸術奨励賞受賞

REIKO プロフィール JAZZ ダンサー

関西屈指のJAZZダンサーであり、関西を代表するJAZZチーム「OUTSET」のメンバー。個人ではJAZZ SENSETIONなど数々のコンテストで優勝経験を持ち、AI、JIN AKANISHI、ET-KING、KIRAを始め数々のアーティストの演出、振付、バックダンサーやPV出演などに携わる。また、振付や育成にも力をいれており、繊細な音感や、力強い一体感を選抜メンバーで踊る作品には定評がある。耳の聴こえない母をもち、その経験を通し手話ダンスにも力をいれている。その他にも、自主公演、舞台演出、イベントオーガナイザー、講演会など、多岐に渡りマルチな活動を行なっている。

門 秀彦 プロフィール 絵描き

イラストやグラフィックデザインのほか、ライブペインティングやアートディレクション、さまざまな企画を手掛ける。絵本「ハンドトーク ジラファン (小学館)」ほか、書籍多数。NHK「みんなの手話」、フジテレビ「モアセブン (めざましテレビ)」等のアニメーション作品の制作、手話アートブック、エッセイ等の著作。宮本亜門、佐野元春、HY、大沢誉志幸等のアートワークを手掛けるなど、多岐に渡るフィールドで活躍する。

田嶋真佐雄 プロフィール コントラバス

まだ見ぬ自身の音世界を求めて、様々なスタイルの表現者との活動を行っている。その演奏の幅の広さ、そしてユーモラスな世界観とガット弦による多彩な音色は特筆すべきである。作曲にも力を入れており、色・景色・匂いを感じさせる作風が特徴である。現在はコントラバスソロや自己のユニット、セッションを主宰するほか、多岐に渡るサポートを行う。また邦楽演奏家・美術家・ダンサーの他、俳優・講師・人形遣いと共演など、音楽以外の分野や演劇性のある分野との関わりも深めている。ISB(国際ベーシスト協会)会員。著書に、「ジャズ・ベース・ラインの作り方」(中央アート出版)。2015年、自身のユニットアルバム「倍音の森」をリリース。2019年5月、コントラバスソロアルバム「Self Portrait」をリリースする。

お問合せ・申込みは 神戸市聴覚障害者福祉施設建設推進委員会(神戸ろうあ協会内)へ

e-mail⇒hitoribotch_0(ゼロ)@yahoo.co.jp)かFAX⇒078-371-3052でお願いします。

折り返し入金方法等をお知らせします。当委員会各構成団体でもチケットの申込みができます。